



75歳以上の高齢者世帯 声かけ見守り巡回事業

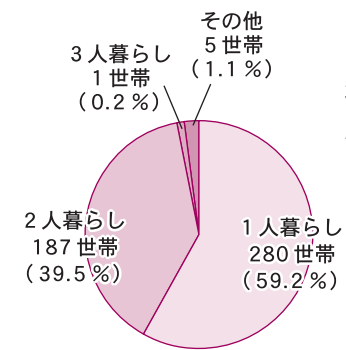
聞き取り調査結果

市では今年度、にかほ市社会福祉協議会に委託して、高齢者世帯の孤立や日常生活の不安を解消するため、声かけ見守り巡回事業を行ってきました。

この事業では、75歳以上の高齢者世帯を対象（施設入所者、入院、ケアマネージャーの訪問世帯、生活保護世帯は見守られていないので対象外）に、各地域の民生児童委員と自治会長に協力を得ながら、相談員と社会福祉協議会職員が高齢者世帯を訪問し、声かけ見守り活動の中で聞き取り調査を行いました。

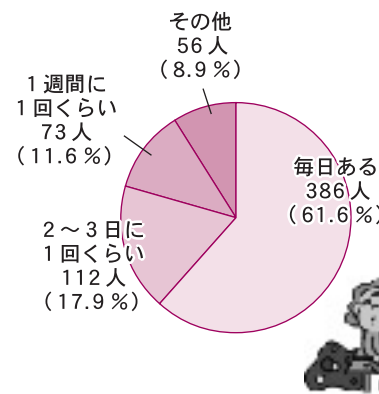
聞き取り調査の結果をお知らせします。この調査結果は、6月22日から11月11日までに聞き取りしたものです。この間、589世帯を訪問し、473世帯627人から回答をいただきました。（2人または3人暮らしの世帯からは、2人または3人から回答をもらっています）

●世帯状況



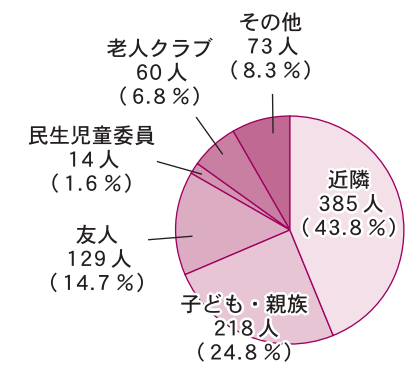
●交流（会話）があるか

交流（会話）が「毎日ある」と答えた方が6割を越えていますが、その一方で「1週間に1回くらい」と回答した方が1割ほどいました。



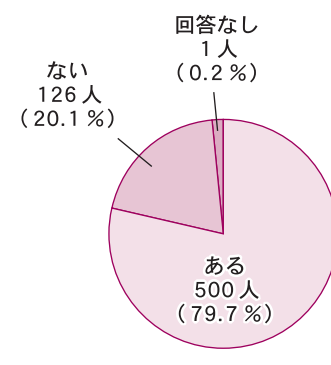
●交流のある人はだれか（複数回答）

「近隣」との交流が一番多く、続いて「子ども・親族」と続いています。地域との関わりが深いことを表す結果となりました。



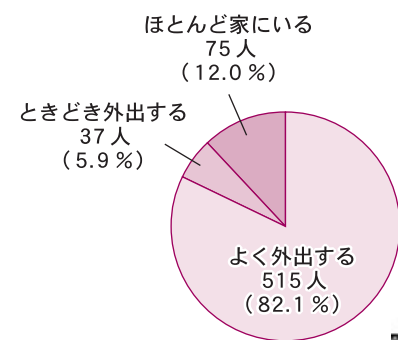
●定期的に配達されているものがあるか

これは、普段の生活で間接的な見守り（新聞、定期宅配など）はあるのか。今後につなげたいと調べました。



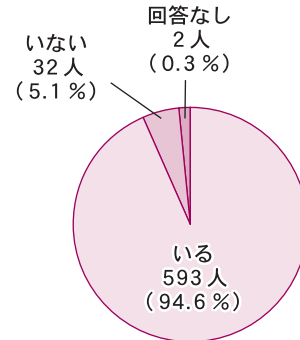
●1日の過ごし方

外出頻度について調べたもので、「よく外出する」「時々外出する」を合わせると、約9割の方が外出されています。



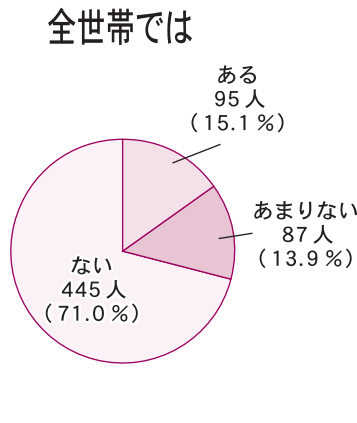
●困ったときの相談相手

ほとんどの方が「いる」と回答しています。グラフで表していませんが、地域別、世帯別でも同じような結果でした。



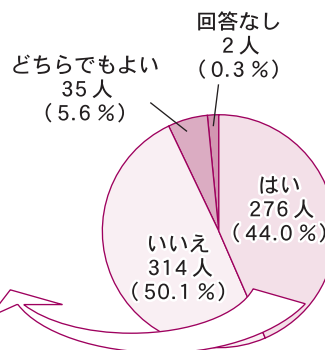
●孤独を感じたことがあるか

にかほ市全体では、「ある」は15・1%でした。世帯構成別では、1人世帯は孤独を感じている割合が多く、孤立を防ぐ方法を考えていく必要があります。



●見守りを希望するか

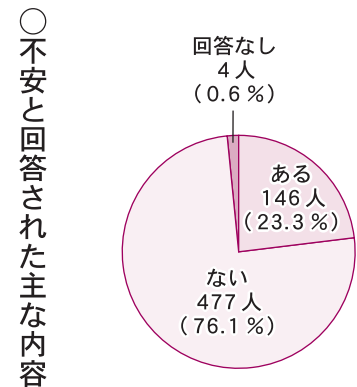
にかほ市全体で、44%（276人）の方が見守りを希望しています。世帯別で見ると独り暮らし世帯では半数が見守りを希望する結果が出ています。



○見守りを希望する人は誰に見守られたいか

- 見守り希望回答者276人（複数回答）
- ・民生児童委員 198人 (55・0%)
 - ・近隣 94人 (26・1%)
 - ・子ども・親族 43人 (11・9%)
 - ・友人 16人 (4・4%)
 - ・その他 6人 (1・7%)
 - ・無回答 3人 (0・8%)

●不安や困っていること



○不安と回答された主な内容

- ・身体面 86件
- ・強風、雪などの災害 10件
- ・買い物 8件
- ・食事、家事 7件
- ・介護 6件
- ・交通手段がない（買い物、通院など） 5件
- ・年金など生活資金の不安 4件
- ・庭の手入れ、草むしりなど 3件

■災害時の要援護者について

災害時に避難支援が必要な方には、順次個別計画書を作成していきます。また、新たに災害時要援護者の対象となる方には、23年度中に、登録申請書を発送する予定です。

75歳以上の高齢者世帯で、見守りを希望した方については、現在も相談員が声かけ見守り巡回を行っています。

平成23年度は、70歳以上（基準日：平成23年3月31日）を対象に声かけ見守り巡回事業を実施します。今年度聞き取り調査を受けなかった方は、来年度行いますので、回答にご協力をお願いします。

この結果を基に、自治会、民生児童委員、社会福祉協議会、その他関係機関と連携をとりながら、声かけ見守り体制を整備していきます。

高齢者等声かけ見守り巡回事業についての問い合わせは…

子育て長寿支援課 ☎ 32・3042

